

令和 7 年度室蘭開発建設部総合評価審査委員会（第 1 回） 審議概要

開催日時 及び場所	令和 7 年 9 月 2 4 日（水） 13：30～15：30 室蘭開発建設部 1 階大会議室		
委員	ありむら みきはる 有村 幹治（委員、室蘭工業大学 教授） かわむら しま 川村 志麻（委員、室蘭工業大学 教授） したむら みつひろ 下夕村 光弘（委員長、苫小牧工業高等専門学校 教授） わたなべ あきお 渡辺 暁央（委員、苫小牧工業高等専門学校 准教授） （敬称略、五十音順）		
議事次第	1 開会 2 部長あいさつ 3 議事 （1）総合評価落札方式、プロポーザル方式の実施結果について （2）個別審議 （3）その他 4 閉会		
質問・意見	回答		
（1）総合評価落札方式、プロポーザル方式の実施結果について （2）個別審議 <工事事後審査> ① 苫小牧港東港区周文ふ頭地盤改良（南）工事 ・昨年度はサンドコンパクションパイルでの地盤改良であったが、今回プラスチックボードドレーンになった理由を説明して欲しい。 ・課題①の評価は、効果と確実性を組み合わせて設定しているが、評価根拠を説明して欲しい。 ・課題①の確実性の評価において、複数での確認がなされていれば確実性が高いと評価しているが、ヒューマンエラーがおきないともいいきれないのではないのか。 ・各社が提出した技術提案について、様式が違って見えるが、どのような様式でもかまわないのか。 ・課題①について、全社とも一般的な記載と思われるが、評価の根拠を説明して欲しい。	・報告に対し了解を頂いた。 ・昨年度のサンドコンパクションパイルと、今回のプラスチックボードドレーンの工事の違いについて説明し、了解を頂いた。 ・課題①の評価根拠について説明し、了解を頂いた。 ・オペレータや元請職員等が、それぞれ異なる立場や視点で確認することで、よりヒューマンエラーが生じにくい体制と判断して評価していること説明し、了解を頂いた。 ・提出様式の条件について説明し、了解を頂いた。 ・課題①について、評価の根拠を説明し、了解を頂いた。		

・課題②について、1番社がB評価、2番社がC評価になっているが、評価の違いについて説明して欲しい。 ② 日高自動車道新ひだか町古川橋下部工事 ・7番社のクレーン作業の安全管理について非評価とし、3番社の橋台工の施工に関する安全管理の留意点について評価としているが、評価の違いを説明して欲しい。 ・5番社の提案で場所打施工に関する提案が2件出てきているが、こういった書き方も可能なのか。 <業務事後審査> ③ 樽前川砂防堰堤詳細設計外業務 ・技術提案の的確性で環境特性の評価について、A社とC社が同様な記載と思われるが、評価の違いを説明して欲しい。 ・A社の評価テーマを「A」評価としている理由を説明して欲しい。 ・実施手順の評価基準の根拠について、説明して欲しい。 ④ 壮瞥地域地域整備方向検討調査業務 ・昨年度の「壮瞥地域 農地整備構想検討業務」と今回の業務との違いを説明して欲しい。 ・B社の技術提案で環境項目が評価されている理由を説明して欲しい。 ・D社の評価テーマに対する技術提案の着目点②について、受益地の選定として評価していない理由を説明して欲しい。 (以上)	・1番社がB評価、2番社がC評価になった評価の違いについて説明し、了解を頂いた。 ・7番社と3番社の提案内容に対する評価の違いについて説明し、了解を頂いた。 ・場所打施工に関する提案は1件以上としており、施工プロセスと留意点の組み合わせが異なっていれば問題ない旨を説明し、了解を頂いた。 ・A社とC社の評価の違いについて説明し、了解を頂いた。 ・A社の評価テーマを「A」評価としている理由を説明し、了解を頂いた。 ・実施手順の評価基準の根拠について説明し、了解を頂いた。 ・昨年度と今年度の業務について、求める成果と主たる作業項目の違いについて説明し、了解を頂いた。 ・B社の技術提案で環境項目として評価した理由を説明し、了解を頂いた。 ・D社の着目点②について受益地の選定として評価していない理由を説明し、了解を頂いた。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	
なし	

※入札参加者の提案又はその評価に係わる内容については、技術提案に関する機密保持の観点から記載しておりません。